

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
社会医療法人社団 三思会 多機能型事業所にじう		令和 7年 4月 30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	3	プレイマットを増やすなど対応しているが、注入時のバギーの設置場所に悩む事があります。利用人数が増え、スペースが足りないと感じる時があり、工夫しています。	事業所で過ごす時間（食事や活動など）にあわせて、流動的に場所の確保等ができるように、工夫して利用される方が快適に過ごせるようにしていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	4	午前中に職員が足りないと感じる時があります。また、利用される方の人数により、職員が足りないと感じることもあります。必要に応じて、連携する事業所より人員の応援を頂いてます。また、適宜、業務改善に努めていきたいと考えます。	利用される方の人数により、あらかじめ支援時間の人員配置等を想定して、対応できるように組み立てていきたいと考えています。また、安心安全を確保しつつ、業務効率等の見直しを行っていききたいと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	適切と思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	色々な姿勢で過ごせるように工夫しています。	常に支援等の振り返りを行い、よりよい支援を実践していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	3	個別の部屋は設けていませんが、体調不良時は別室で対応しています。	相談室等を利用して、必要に応じて対応していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	実施しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	評価表をもとにカンファレンスを行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	繋げています。	定期的におこなう事業所会議を利用するとともに、自己評価等も利用して実践していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6	外部評価や第三者評価は行っていないですが、施設内の連携する事業所からの評価、実習生等の受け入れを行っています。	ご家族や関係機関等からの意見や相談などから、常に支援や環境等の振り返りを行い、業務改善につなげていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	研修の機会はも置られています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	支援計画書に載せています。これからの予定です。	現在、プログラムを作成し、公表済みです。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	モニタリングや会議を行い作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	支援会議棟を行っています。	

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	行われています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	標準化されたツールはありませんが、個々の行動を観察して、それに合わせたアセスメントを行い、支援を行っています。	今後も標準化されたツールの検討をおこない、フォーマル、インフォーマルなアセスメントを心掛けていきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	設定されています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	療育支援員が中心となり行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	行われています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	行っています。	
関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	半年に1回モニタリングを行い、見直しを行っています。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	整えています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	今年度は特別支援学校との間で情報共有を行いました。 保育所等の移行対象者がいませんでした。	適宜、利用される方の地域生活を踏まえた支援の質の向上に努めています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	策定会議に参加している。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)	7	0	行われています。	
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0	研修に参加しています。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	0	参加しています。	
		(31は、事業所のみ回答)			行えています。	

携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	0		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	施設の夏祭り等で交流を図っています。 感染症の危険性が高く今は難しいです。	新型コロナウイルス感染症蔓延以来、交流の機会を控えていました、今後、検討して行きたいと思います。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時などに話をしています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	プログラム化されたトレーニングは行っていないですが、個々に合わせた支援を行い、適宜情報提供等も行っています。	今後も継続しつつ、研修等も検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリングを行っています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	療育展や小児在宅懇談会を行っています。	今後も継続していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	対応しています、	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	ブログ等で発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	同意書などを取っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	行っています。	
非 常 時	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	マザー祭りを行っています。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	年に2回、防災訓練を行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	医療的ケアの指示書を取っています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	現在、対象者はいないが、必要時は医療ケア指示書に記載してもらうようにしています。	

等 の 対 応	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	適宜、周知を行っていきます。	安全計画について、それぞれの職員がしっかりと把握できるように周知を行い、あわせてご家族への周知も継続的に行っていきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	事例ごとにカンファレンスを行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	行えています。	